

みんぱく

企画展「アーミッシュ・キルトを訪ねてーそこに暮らし、そして世界に生きる人びと」関連

体験ワークショップ

応募締切
9/3(月)
必着

アーミッシュ・キルトを参考にパッチワークに挑戦しよう

パッチワーク・キルトのある生活

2018.9.23 日・祝

A 10:30~12:00 (集合 10:20)

B 14:00~15:30 (集合 13:50)

場 所:本館 第3セミナー室、企画展示場

対 象:小学5年生以上

定 員:各回20名(事前申込制・抽選)

参加費:500円(別途、要展示観覧券)

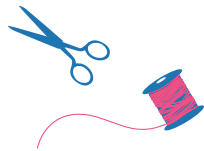
講 師:黒羽志寿子(キルト作家)

鈴木七美(国立民族学博物館 教授)

応募締切:9月3日(月)必着



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology



体験ワークショップ アーミッシュ・キルトを参考にパッチワークに挑戦しよう

パッチワーク・キルトのある生活

アーミッシュの人びとの生活には、パッチワーク・キルトが深く関わっています。パッチワーク・キルトとは、どのようにしてつくられているのでしょうか。展示場でアーミッシュ・キルトを観察したあと、実際にパッチワークの技術をまなびながら、作品をつくります。針と糸を手に、アーミッシュの人びとの生活や考え方にふれてみましょう。

アーミッシュは北米に暮らすキリスト教の人びとです。かんそ 簡素な服を着て、電気や電話、テレビを使用せず、馬車に乗って生活しています。パッチワーク・キルトは幾何学模様を組み合わせた「パターン」で構成され、アーミッシュの人びとがつくるパッチワーク・キルト(アーミッシュ・キルト)には、あざやかな色合いでつくられるさまざまなパターンが存在します。今回のワークショップでは、アーミッシュ・キルトの中でも古典的なパターンに挑戦します。

日時 2018年9月23日(日・祝)
A 10時30分～12時00分(集合10時20分)
B 14時00分～15時30分(集合13時50分)
※各回同じ内容で実施します。

場所 本館 第3セミナー室、企画展示場

対象 小学5年生以上

定員 各回20名(事前申込制)

参加費 500円(別途展示観覧券が必要です)

持ち物 使い慣れた裁縫道具がある方はお持ちください。
※必要な道具はすべて当館でご用意いたします。

講師 黒羽志寿子(キルト作家)
鈴木七美(国立民族学博物館 教授)

応募締切 9月3日(月)必着

受付結果通知 9月7日(金)頃
※応募者多数の場合、抽選とさせていただきます。

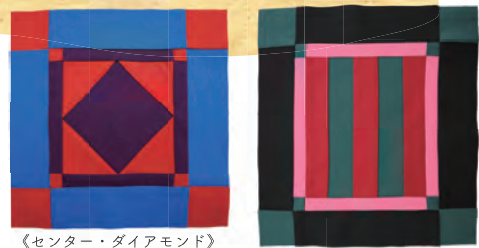
講師プロフィール



黒羽志寿子 くろはしずこ
キルト作家
1938年山口県生まれ。
1975年アメリカ在住中にキルトに出会う。帰国後全国でキルトサークルを主宰。藍染や更紗などの日本の布を使った作品が国内外で高く評価される。
『黒羽志寿子のキルト 藍と更紗』(日本ヴォーグ社)をはじめ、『最新刊として"Pieces of my Life" (QUILT mania、英仏語版)がある他、30冊を超える著書がある。』



鈴木七美 すずきななみ
国立民族学博物館 教授
アメリカ合衆国の歴史の中で、人びとがどのように生活のしかたを選んできたかをテーマに研究しています。健康と植物や水とのふれあいや食事について考えた19世紀の植物治療運動や水治療運動、ヴェジタリアニズム(菜食主義)に関する研究をする他、現在も続くコミュニティとして、モラヴィア教徒やアーミッシュたちを訪ねてきました。



《センター・ダイヤモンド》

《バース》

応募方法

申込フォームまたは往復ハガキにて、ご応募ください。

申込フォーム

みんぱくホームページ内にある申込フォーム画面にしたがって必要事項をご入力ください。

往復ハガキ

下記内容と、ハガキ返信面に申込者の住所・氏名をご記入のうえ、ご応募ください。 ※ 消えるボールペンや鉛筆のご使用はお控えください。

- ① 代表者氏名(ふりがな)・住所・電話番号(緊急連絡先)
- ② 参加希望時間(A or B) ※第2希望まで応募可能
- ③ 参加希望人数(ハガキ1通につき2名まで)
- ④ 参加希望者全員の氏名(ふりがな)・年齢

応募先

〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10番1号
国立民族学博物館 企画課 「キルトのワークショップ」係
※ ご応募いただいた方全員に、当館より返信いたします。
※ ご応募いただいた方の個人情報、当館事業に関する目的以外では使用しません。

お問い合わせ

国立民族学博物館 企画課 博物館事業係
電話 06-6878-8532 (土日祝を除く 9:00～17:00)
FAX 06-6878-8242

国立民族学博物館 National Museum of Ethnology

●開館時間…………… 10:00～17:00(入館は16:30まで) ●休館日…………… 水曜日(水曜日が祝日の場合は、翌日が休館)

●観覧料…………… 一般420円/高校・大学生250円/中学生以下無料
※観覧料割引についてはホームページでご確認ください。

交通のご案内

- 大阪モノレール… 「万博記念公園駅」、「公園東口駅」徒歩約15分
- バス…………… 阪急茨木市駅・JR茨木駅から「日本庭園前」下車徒歩約13分
- 乗用車…………… 万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分
※「日本庭園前ゲート」横にある当館専用通行口をお通ください。

※ 高校・大学生 一般の方は自然文化園(中央口、西口、北口)窓口で、当館の観覧券をお買い求めください。同園内を無料で通行できます。※ 小・中学生が自然文化園(有料区域)を通行される場合は、自然文化園(中央口、西口、北口)有人窓口で、みんぱくへ行くことを申し出いただき、無料通行券をお受け取りください。※ 東口からは、自然文化園(有料区域)を通行せずに来館できます。※ 東口または日本庭園前駐車場から来館し、自然文化園(有料区域)を通行してお帰りの場合は、同園入園料が必要です。

〒565-8511
大阪府吹田市千里万博公園10番1号
企画課 博物館事業係
Tel:06-6878-8532 Fax:06-6878-8242
http://www.minpaku.ac.jp/

